



森林のはたらきについて考えてみよう！

森林があるおかげで、私たちは安全で快適に暮らすことができます。
適切に管理され、健康な森林であるほどそのはたらきが大きくなります。

調べる

森林には、どのような働きがあり、森林資源はどのように利用されているでしょうか。

① 二酸化炭素(CO₂)を
吸収し、酸素(O₂)を
供給する

② 水を育み、
洪水を防ぐ

④ 山くずれ
をふせぐ

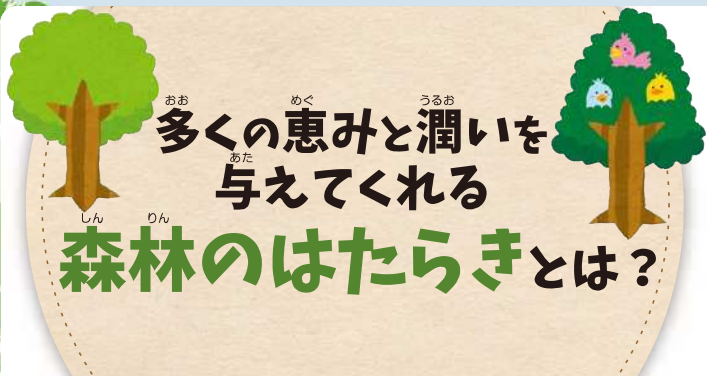
③ いろいろな生き物の
すみかになる

⑦ 心に安らぎを
与えてくれる

⑥ 家などの材料になる
木材を生産する

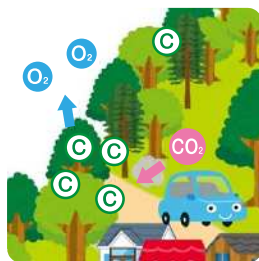
⑤ 風や砂、
潮害を防ぐ

森林のはたらきについてもっとくわしく裏面でみてみよう



① 二酸化炭素 (CO₂) を吸収し、酸素 (O₂) を供給する

植物は、光合成によって二酸化炭素 (CO₂) を体内に取り込み、酸素を放出します。植物の豊富な森林は、CO₂の巨大なタンクともいえるでしょう。このため、温暖化防止の効果も注目されています。



森林はCO₂を吸収し、炭素として貯蔵します。

森林は、木材を再生産します。

木材は、使用されている間は炭素を閉じ込めています

④ 山くずれをふせぐ

樹木の枝葉や地表を覆う植物は、雨が地表にぶつかる衝撃を緩和し、地表面の浸食を抑えます。

地表を覆う植物のおかげで、水が地表を流れにくくなるため、流れ出す土砂の量も減ります。

また、植物の根がしっかりと土をつかまえているため、山くずれ (土砂くずれ) を防いでいます。



② 水を育み、洪水を防ぐ

森林の土壌は「スポンジ」のような構造をしており、降雨を土壌に貯え、ゆっくり川へ流すことにより、川や地下水の量を一定に保っています。

また、雨が土壌にしみ込む時、雨に含まれる有害な物質などを吸着・分解し、一方で土壌中のミネラル分などを溶かし出して良質な水をつくり出します。

逆に、森林に覆われていない土壌は雨のしみ込む量が少ないので、川へ流出する雨の量が増え、川は増水してしまいます。



⑤ 風や砂、潮害を防ぐ

海辺の森林は、海から吹きつける強風を緩和し、海辺の田畑や家々などを守っています。飛砂や潮害を防ぐはたらきもあります。



森や木は、わたしたちが知らないところで、いろいろなはたらきを持っているんだよ。だからとっても大切なんだね



③ いろいろな生き物のすみかになる

森林には、たくさんの生き物が生息しています。たくさんの植物、土の中の小さな生き物、それらをエサとする昆虫たち、もっと大きな野鳥、動物たち。このように、様々な生き物たちが生きていけるのも、森林のおかげなのです。



⑥ 家などの材料になる木材を生産する

森林は木材を供給します。

木材は加工しやすく、湿度の調節機能や断熱性に優れているなど健康的で快適な環境をつくる材料なので、私たちの生活の中で身近に幅広く活用されています。

木材は「伐ったら、植えて育てる」ことにより再生産できる天然の素材です。



⑦ 心に安らぎを与えてくれる

私たちは森林浴やハイキングに出かけると、美しい緑や小鳥のさえずり、虫の声などに癒されやす。

また、樹木の葉や幹から発散される香り「フィトンチッド」はリラックスした状態をつくり出します。

